

仕 様 書

1 概 要

- (1) 件 名 九州森林管理局庁舎で使用する電気の調達
- (2) 需 要 場 所 九州森林管理局庁舎
熊本県熊本市西区京町本丁2番7号
- (3) 業種及び用途 官公庁（事務所）

2 仕 様

(1) 供給電気方式

- ① 供給電気方式 : 交流3相3線式
- ② 供給電圧（標準電圧） : 6,000V
- ③ 計量電圧（標準電圧） : 6,000V
- ④ 標準周波数 : 60Hz
- ⑤ 受電方式 : 1回線受電方式
- ⑥ 蓄熱式負荷設備の有無 : 無

(2) 再生可能エネルギー電気の供給

- ① 供給先に対する供給電力量のうち、「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー由来の供給電力量の割合が40%を満たすこと。
- ② 上記①については、別紙1「再生可能エネルギー比率を示した再生可能エネルギー電源の割当計画書」（任意様式）のとおり
- ③ 契約年度各月における電力供給が終了後翌月10日頃までに、供給元電源情報及び供給電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料として、別紙2「特定電源割当証明書」を甲に提出すること。
なお、最終月分に係る請求書の送付については、別紙2「特定電源割当証明書」の提出後に行うこと。

(3) 契約電力、予定使用電力量

- ① 予定契約電力 : 184kW
(ただし、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。)
- ② 予定使用電力量 : 367,000kWh
(月別の予定使用電力量は別紙3のとおり。)

(4) 使用期間

令和8年4月1日 午前0時 から 令和9年3月31日 午後12時まで

(5) 電力量等の計量

- ① 自動検針装置 : 有
- ② 電力会社の検針方法 : 自動検針 (遠隔)
- ③ 電力量計構成 : スマートメーター

(6) 需給地点

需要場所における九州森林管理局が施設した高圧気中開閉器と九州地区の一般送配電事業者が施設した引込線との接続点。

(7) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ。ただし、計量地点に設置した計量装置は、九州地区の一般送配電事業者の所有とする。

(8) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ。

(9) その他

- ① 力率の保持のため自動力率調整装置を設置しているため、使用期間中は100%を保持する予定。
- ② フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特にない。
- ③ 非常用自家発電設備を有している。構成は以下のとおり。
105kVA 1台 (ヤンマー ガスタービン発電装置 6B105T-GL)
- ④ 各月の電気料金の算定において、基本料金の力率割引又は割増、電力量料金の燃料調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金については、九州地区の旧一般電気事業者が定める標準供給条件 (基本契約要綱) によるものとする。
- ⑤ その他この仕様書に定めのない事項については、別途当局職員の指示に従うものとする。

【記載例】 ※任意様式可

別紙1

令和〇年〇月〇〇日

仕様書に定めた再生可能エネルギー比率を示した再生可能エネルギー電源の割当計画書(記載例)

支出負担行為担当官 殿

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

令和8年度に以下のとおり九州森林管理局に電力を供給することを計画する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、九州森林管理局に転移する計画である。

1 需要施設名等

需要施設名 九州森林管理局
需要施設住所 熊本市西区京町本丁2-7
予定契約電力 184kW
予定使用電力量 367,000kWh

2 供給期間

令和8年4月1日～令和9年3月31日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報計画

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】	6,500	5,800	11,000	16,000	15,000	24,000	9,000	18,000	13,000	13,000	12,000	9,000	152,300
供給電力量 (kWh)【B】	18,000	17,000	31,000	47,000	41,000	40,000	27,000	17,000	33,000	35,000	33,000	28,000	367,000
再エネ比率 (%)【A/B】	36.11%	34.12%	35.48%	34.04%	36.59%	60.00%	33.33%	105.88%	39.39%	37.14%	36.36%	32.14%	41.50%

累積の再エネ比率が40.00%以上となること。

支出負担行為担当官 殿

[illegible]

令和 8 年 5 月 〇〇 日

特定電源割当証明書（令和8年4月分の記載例）

支出負担行為担当官 殿

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

以下の通り九州森林管理局に電力を供給したことをここに証する。
また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、九州森林管理局に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号 〇〇〇〇
需要施設名 九州森林管理局
需要施設住所 熊本市西区京町本丁2-7
契約電力 184kW
予定使用電力量 367,000kWh

2 供給期間

令和8年4月1日～令和9年4月30日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（環境価値の属性情報は別添のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】	6,900												6,900
供給電力量 (kWh)【B】	17,214												17,214
再エネ比率 (%)【A/B】	40.08%												40.08%

担当者等連絡先

部署名：〇〇〇〇
責任者名：〇〇〇〇
担当者名：〇〇〇〇
T E L：〇〇〇〇
E - mail：〇〇〇〇

環境価値の属性情報(見込みを含む)

供給元発電所名等	住所	発電設備	環境価値 移転量 (kWh)	発電期間	備考
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	5900	R8.4.1～R8.4.30	自社発電施設
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	風力	1000	R8.4.1～R8.4.30	自社発電施設
合計(kWh)			6900		

令和 年 月 日

特定電源割当証明書

支出負担行為担当官 殿

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇

以下の通り九州森林管理局に電力を供給したことをここに証する。
また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、九州森林管理局に移転したと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

- 1 お客様情報
- | | |
|---------|--------------|
| お客様番号 | 〇〇〇〇 |
| 需要施設名 | 九州森林管理局 |
| 需要施設住所 | 熊本市西区京町本丁2-7 |
| 契約電力 | 184kW |
| 予定使用電力量 | 367,000kWh |

- 2 供給期間
- 〇年〇月〇日～〇年〇月〇日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報(環境価値の属性情報は別添のとおり)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

担当者等連絡先

部署名：

責任者名：

担当者名：

T E L：

E - mail：

環境価値の属性情報(見込みを含む)

供給元発電所名等	住所	発電設備	環境価値 移転量 (kWh)	発電期間	備考
合計(kWh)					

月別予定使用電力量

(単位:kWh)

年 月	予定使用電力量
令和8年 4月分	18,000
令和8年 5月分	17,000
令和8年 6月分	31,000
令和8年 7月分	47,000
令和8年 8月分	41,000
令和8年 9月分	40,000
令和8年 10月分	27,000
令和8年 11月分	17,000
令和8年 12月分	33,000
令和9年 1月分	35,000
令和9年 2月分	33,000
令和9年 3月分	28,000
計	367,000